

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室

[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [人間関係とコミュニケーション](#) | [失敗から教訓を得させる方法](#) 4ヶ条[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)

失敗から教訓を得させる方法 4ヶ条

1. 直ちに報告させる。

指導ポイント

1. 早く、正確に報告させる。
2. 自分（たち）だけで処理しようとか、自分（たち）だけで努力したことを認めてもらおうなど思わせないようにする。

2. 対応策を考えさせる。

指導ポイント

1. 上司・リーダーが処理や対応策を引き取ってしまうのではなく、部下やメンバーに考えさせ、それを上司やリーダーが援助する形をとる。
2. できるだけ部下やメンバーのアイデアを採用する。

3. ミスの原因を取り除き、改善策を考えさせる。

指導ポイント

1. ミスをした原因をしっかりと考えさせる。
2. 今後失敗やミスをしないようにするための改善策もできるだけ部下やメンバーに考えさせる。

4. 改善策を実行させる。

指導ポイント

1. 改善策を実行させる。
2. 部下やメンバーの行動と成果をチェックする。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.